

## 公 示

### 1916(大正 5)年から 1933(昭和 8)年に発刊された 『電氣化學』および『電氣化學會誌』の著作権譲渡に関するお願い

国立大学法人東京工業大学 物質理工学院  
公益社団法人電氣化学会 90 周年事業委員会

この度、東京高等工業学校電氣化学科（現・東京工業大学物質理工学院）の同窓会である電氣化學會（通称・電化会、2012 年解散）が 1916 年から 1933 年にかけて発行していた下記の雑誌

#### 『電氣化學』第 1 巻 1 号(1916 年 7 月)～第 6 巻 6 号(1921 年 6 月)

発行者：電氣化學研究會(\*1) 出版者：電氣世界社

\*1 東京高等工業学校電氣化学科教員と同窓会『電氣化學會』有志により組織された研究会。

#### 『電氣化學會誌』第 1 号(不明)～第 39 号(不明), 第 40 号(1930 年)

第 41 号(1930 年 6 月)～第 57 号(1933 年 4 月)

発行者：東京高等工業学校(～1928)・東工大(1929～)・電氣化學會

について、公益社団法人電氣化学会（以下、本会）の創立 90 周年記念事業「電氣化学デジタルアーカイブス DA」

<https://www.electrochem.jp/wordpress/wp->

[content/themes/electrochem/assets/docs/90th\\_anniversary/digital\\_archives.pdf](https://www.electrochem.jp/wordpress/wp-content/themes/electrochem/assets/docs/90th_anniversary/digital_archives.pdf)

の事業として、その電子ファイル化とファイルの公開を行うことを計画しております。

このため、原稿を作成されたすべての著者およびその権利継承者（ご遺族）から電氣化学会が以下の著作権を行使することについて、公示いたします。

なお、本公示期限は 2023 年 12 月 31 日までとし、2024 年 1 月以降に本事業を進めさせていただくことといたします。著者およびその継承者各位におかれましては、本件に関する情報を、広く伝えてくださいますようご協力をお願いいたします。

詳細については、次ページ以降の文書をご覧ください。

以上

## ■ 『電氣化學』および『電氣化學會誌』について

『電氣化學』および『電氣化學會誌』は、東京高等工業学校電氣化学科（現・東京工業大学物質理工学院）の同窓会である電氣化學會（通称・電化会、2012年解散）が1916年から1933年にかけて発行していたものです。

### 『電氣化學』第1巻1号(1916年7月)～第6巻6号(1921年6月)

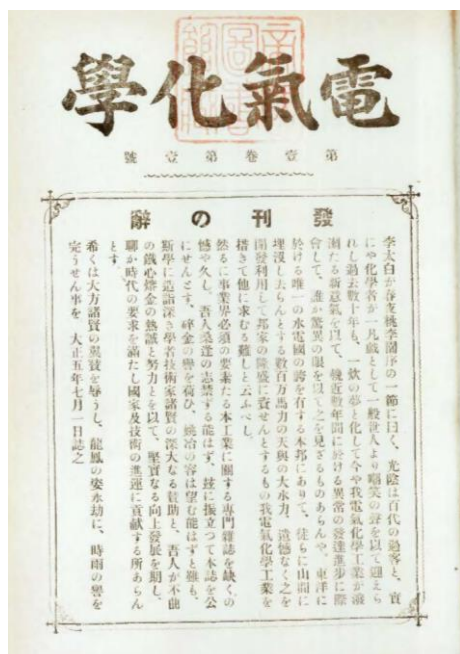
発行者：電氣化學研究會(\*1) 出版者：電氣世界社

\*1 東京高等工業学校電氣化学科教員と同窓会『電氣化學會』有志により組織された研究会。

### 『電氣化學會誌』第1号(不明)～第39号(不明), 第40号(1930年)

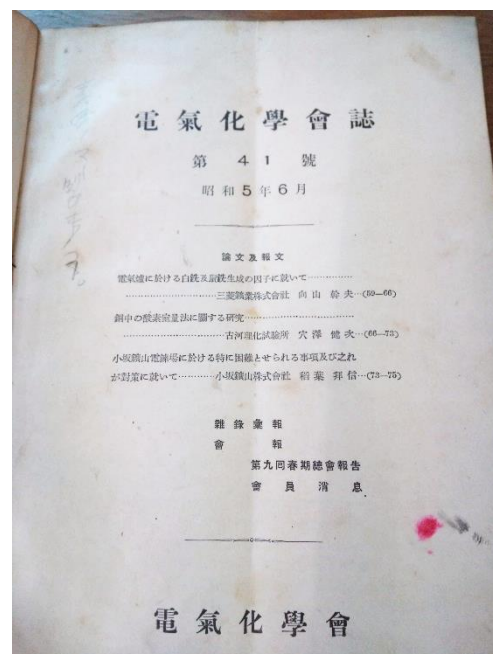
第41号(1930年6月)～第57号(1933年4月)

発行者：東京高等工業学校(~1928)・東工大(1929~)・電氣化學會



『電氣化學』第1巻第1号(1916.7刊行)

国立国会図書館所蔵



『電氣化學會誌』第41号(1930.6刊行)

横浜国立大学附属図書館所蔵

これらの雑誌については、発刊してから90年以上経過しており、発行者である東京工業大学および電氣世界社(後の電氣日報社, 2009年解散)の著作権上の権利の保護期間(70年)はすでに満了しております。但し、発行時に著者からの著作権譲渡が行われていないと認められるため、原稿を作成されたすべての著者およびその権利継承者(ご遺族)から電氣化學會が以下の著作権を行使することについて御了承いただく必要があります。

- ・ 該当する書誌のうち、著者をご存命または1968年以降に亡くなられた方の著作物について、著作権法に基づく複製権(21条)、公衆送信権等(23条)、口述権(24条)、展示権(25条)、頒布権(26条)、譲渡権(26条の2)、貸与権(26条の3)の譲渡

- なお、著作権譲渡においては、著作権法第 61 条の 2 により特掲を必要とする翻訳権・翻案権(27 条)および二次的著作物利用権(28 条)は譲渡を受けない。

- ・ デジタル化された電子ファイルに関する複製権および公衆送信権等については新たに本会がその管理を委任されたものとする。

なお、1967 年以前に亡くなられた方の著作物については 2018 年の著作権法の法改正前の保護期間(50 年)が満了しているため、明示的な著作権の譲渡手続きを行うことなくデジタル化作業が行われる予定です。

## ■ 本取り扱いに至った経緯

公益社団法人電気化学会は『電気化学の基礎と応用に関する研究の発達、関連産業技術の進歩並びに電気化学技術者の資質の向上を図り、もって我が国の学術文化の進展と社会の発展に寄与することを目的』として、1933 年 4 月に創立された電気化学協会を前身としており、本年創立 90 周年を迎えました。その創立に当たっては、電気化学協会学会誌『電気化学』第 1 巻第 1 号(1933 年 7 月発行 <https://dl.ndl.go.jp/pid/2307637/1/41>) の「電気化学協会設立経過概要」に

「顧みるに先輩諸賢が電気化学に関する学術の進歩を図り之によつてもっとも効果的に国家に貢献せん事を記して電気化学協会の設立を計画せるは遠く十数年前に遡る。本協会設立の胚子は先ず東京工業大学、横浜高等工業学校(\*2)の各電気化学科教官及び其の同窓先輩諸子によつて地に下された。即ち昭和 7 年 3 月 25 日東京工業大学電気化学科の同窓会なる電気化学会の評議員会に於て具体的に電気化学に関する学会又は協会の設立促進に関する決議があった。」(\*2 現、横浜国立大学理工学部)

と記されているように、東工大旧電気化学科同窓会である『電気化学会』の理念を継承する学術団体として設立され、当時の電気化学科初代学科長である加藤與五郎先生が電気化学会初代会長に就任されておられます。この度、電気化学会が創立 90 周年事業を行うにあたり、『電気化学』および『電気化学会誌』のデジタル化を通して電気化学の文化継承を目的として広く公表することとなった次第です。

## ■ 公表の方法

『電気化学』第 1 巻 1 号(1916 年 7 月)～第 6 巻 6 号(1921 年 6 月)

国立国会図書館デジタルアーカイブ

<https://dl.ndl.go.jp/pid/1615801> において公開

『電気化学会誌』第 1 号(不明)～第 39 号(不明), 第 40 号(1930 年)  
第 41 号(1930 年 6 月)～第 57 号(1933 年 4 月)

現存する冊子体についてのみ、電子ファイル化後、科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE)において公開。現在所在不明の冊子については調査の上、発見された場合は同様に公開。

## ■ 特記事項

- ・ 今回の著作権を新たに譲渡していただく目的は過去の発行物を公表し、広く利用できるようにすることが目的であり、著者自身による利用を何ら妨げるものではありません。
- ・ 発行後すでに 90 年以上を経過していることから、著作権の保護期間の満了されているものも含まれますが、その満了期限は著者の逝去年に関わるため、不明であることが多いことから、著作権に関する取り扱いは一律に電気化学会に委任されます。複写・転載等、二次利用に関する取り扱いは電気化学会が発行する発行物と同等の取り扱いとなります。詳細は、電気化学会著作権に関する Web サイト <https://copyright.electrochem.jp/> をご覧下さい。
- ・ 該当する論文等の著作権者またはその権利継承者の方で、この処置に異議がある方がおられる場合は、2023 年 12 月 31 日までに下記の連絡先まで、書面（手紙、ファックス、電子メール等）でお申し出ください。ご同意いただけない論文等につきましては、今後の電子化事業の対象から除外いたします。お申し出がなかった場合は、著作権の譲渡に同意いただいたものとして処理させていただきます。なお、今回の著作権譲渡手続はオプトアウト方式と取らせていただいておりますので、上記の期日以降も、異議申し立てがあった際は、その趣旨に従い、速やかに対応いたします。

## ■ 問い合わせ・連絡先

公益社団法人電気化学会（著作権担当） [copyright@electrochem.jp](mailto:copyright@electrochem.jp)  
〒101-0065 東京都千代田区西神田 3 丁目 1-6 日本弘道会ビル 7F  
電話：03-3234-4213  
FAX：03-3234-3599